

## 10周年を迎えた「ちばグリーフサポート」～悲しみを分かち合う～

喜怒哀楽あってこそその人生だとは思いますが、哀しみ(悲しみ)はできるだけ少なくしたいと誰しも思うでしょう。特に大切な人を亡くしたときの悲しさや苦しさ、心の痛みの重さは、実際に経験したことがなくても想像に難くありません。「NPO 法人とうかつ・生と死を考える会」の千葉市支部である「ちばグリーフサポート」は、大切な家族や知人・友人等を亡くした心の痛みや悲しみを分かち合うという目的のもとに活動を続け、2024年に10周年を迎えました。概ね月1回のペースで「分かち合い会」を開催しています。代表のみなとさんとはお話をする機会も多く、活動報告をお見せいただいたこともあります。自分は会に参加したことはありませんが、「他の方のお話は評価しないで聞く」といった約束事を定めていることの安心感や、参加申込を不要としている



こともあってか、2024年は、1回平均の参加者数が過去最多となったそうです。

本部ではデス・カフェ (Death Cafe) なる、「カジュアルな雰囲気の中で死について語り合う企画」も開催しているとのこと。突然大切な人に死が訪れたとき「こころを軽く」してくれる、重いテーマに真摯に取り組んでいる団体です。(センター長・原田正隆)

### ■「分かち合い会」開催予定

日時：2025年7月14日／9月8日／11月10日  
12月8日(いずれも月曜) 14:00～16:00

会場：きぼーる15階ボランティア活動室  
(千葉市中央区中央4-5-1)

会費：300円(資料代等)

### ■お問合せ TEL・団体 HP

090-6475-4871

<https://griefchiba.amebaownd.com/>

## 登録団体活動紹介コーナー

### 視覚障害者が対象の朗読ボランティア

#### 千葉中央朗読奉仕会 かがりび

今年創立30周年を迎える朗読のボランティア団体です。視覚障害者の方を対象に、会独自の情報誌「出会いの広場」や「スポーツアラカルト」などをPCで収録後、CDにしてお届けしています。また、視覚障害者団体等の広報誌の音訳CDも作成しています。現会員は15名。高齢化は否めませんが、無理はせず楽しく活動しています。まずはのぞきにいらしてください!!



### ■活動エリア

千葉市中央区

### ■所在地

千葉市中央区

### ■担当者・連絡先

里見 春美  
090-2489-9819

### 暮らしや終活のコーディネート&サポート

#### 一般社団法人 Life base

Life baseは、ゆるやかにつながるコミュニティと、暮らしや終活のコーディネート・サポートのご提供をとおして、“楽しみながら備える”困ったときに相談できるコミュニティの形成を目指しています。新規会員のほか、運営ボランティア会員も募集しております。まちづくりやセミナー、交流会の企画・運営にご興味のある方、ご連絡をお待ちしております。



### ■活動エリア

千葉市内を中心に千葉県内

### ■所在地

千葉市中央区

### ■担当者・連絡先

露崎 直美  
090-4916-2760  
[info@lifebase-pass.com](mailto:info@lifebase-pass.com)

### こども達が企画運営する体験型のまち

#### 千葉市こどものまち CBT 実行委員会

毎年8月に開催している「千葉市こどものまち CBT」は、子どもたちが市役所やお店などを企画・運営する体験型の“まち”。実行委員会では、企画や当日の見守りを担う大人、ユーススタッフ、子どもスタッフを常時募集しています。興味がある方はぜひご参加ください!



### ■活動エリア

千葉市

### ■所在地

千葉市中央区

### ■担当者・連絡先

樫浦 敏彰  
043-245-5673  
[info@c-b-t.net](mailto:info@c-b-t.net)